



彼の耳が、感性が、そして強い意志が遂に One Control にとって  
初めてのファズを作り出しました。  
聴いたことがあり、想像したことがあり、触れたことの無い音。  
私たちは過去を見つめ、未来を見つめ、ここ現在に音を生み出します。  
One Control と B.J.F がまた一つ伝説を生み出しました。

BALTIC BLUE FUZZ(BBF)が届き、様々なギターやアンプを使用し、テストを行った。ハムバッカーのギターを使うと、BBF はフォーカスされたきめの細かい音となり、カルロス・サンタナのようなトーンが容易に得られる。

次に B.J.F/Lundgren のセットを載せたストラトキャスターを接続すると、70 年代、兄の寝室で聞いたレコードを思い出したよ。私の持つハイワットアンプは、ビッグマフを使ってもギルモアの音が出ないんだが、BBF を使えばまさにギルモアのトーンが得られた。P-90 やテレキャスターでも楽しめるだろう。

ローインピーダンスなアクティブピックアップのギターを使えば、フィルタリングのレスポンスが変わり、一気にモダンなファズトーンになる。パッシブピックアップを使用し、BBF の前に B.J.F Buffer を置いても同様の効果が得られた。

BBF は、プリティッシュアンプはもちろん、1967 Super Reverb のようなフェンダーアンプでも簡単に音を設定できる。

GRANITH GREY BOOSTER (GGB) のようなブースターと組み合わせる場合、GGB を先に接続するとモダンなトーンになる。GGB を後に接続すれば、2 つのヴォリュームレベルを設定することができる。どちらも推奨できるだろう。——Bjorn Juhl

# One Control BALTIC BLUE FUZZ

User Guide ユーザーガイド  
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、バルチックブルーファズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本機の性能を十分に発揮するため、  
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

歴史上、様々なファズペダルが作られてきました。それらは多くの伝説を作り、特にヴィンテージファズトーンを求めるプレイヤーは後を絶ちません。中でも Electro-Harmonix Big Muff Pi は数十年にわたる輝かしい実績と高い評価を得続け、今も進化を続けている世界的にも稀有なファズペダルです。かつてマイク・マシューズは Big Muff の回路について“強いフィルターを通したファズ”だと語ったことがあります。One Control BALTIC BLUE FUZZ は、そのアイディアに基づき、BJF が設計した新たな時代のヴィンテージファズペダルです。ファズペダルは、1962 年に発売された Maestro Fuzz Tone FZ-1 が世界初のモデルだと言われています。当初アメリカで開発されたファズペダルは 1965 年にリファインされ、FZ-1A として改良されます。しかし同時期、英国でも後に伝説となるファズペダルが生まれていました。ゲイリー・ハーストが開発し、“Tone Bender”と名づけたそのペダルは FZ-1 の回路に影響されながらもオリジナルなトーンで知られ、初代 Mk1、翌 1966 年には過渡期の Mk1.5、そして Mk2 へと進化を遂げ、クローンモデルや発展形、OEM モデルなど爆発的にファズペダルの人気を高めます。1966 年には Tone Bender と並び世界的に有名な“Fuzz Face”も発売。この回路は現在 Mk1.5 と呼ばれる過渡期の Tone Bender とよく似ていることも知られます。さらに Tone Bender は 1968 年には Mk3、69 年には Mk4 が発売されます。こうして、FA-1 から始まったファズペダルは、多くのバリエーションが作られ、数年にわたり熟成されました。これらの UK ファズに対し、1969 年、ニューヨークにてとあるファズペダルが開発されます。当時 Electro-Harmonix 社のエンジニアを務めたボブ・マイヤーの手によるファズペダル、それが現在“トライアングル”と呼ばれる最初の Big Muff Pi です。このモデルは 1973 年頃まで発売され、筐体を改めて“ラムズヘッド”と呼ばれるモデルにアップデートされます。Big Muff Pi は、当初アメリカで開発され、英国に渡って熟成を重ねたファズというエフェクトを研究し、新たに開発されたファズペダルなのです。ここに、今のギタリストが求める“ファズサウンド”の原点があると考えました。

BALTIC BLUE FUZZ の回路は、Big Muff のクローンではありません。しかし、トポロジーは共通しています。現在のギタリストが特に求める Big Muff のトーンに“トライアングル”“ラムズヘッド”辺りのトーンがよく挙げられます。実機を比較すれば違いはあるものの、特に“トライアングル”と“ラムズヘッド”の回路はほとんど変わらず、音色も似通っています。この時代のトーンを作るべく、BALTIC BLUE FUZZ は開発されました。

ヴィンテージファズの再現。それは世界中のビルダーが取り組んでいます。特に、当時のサウンドを 100% 完全に再現するとなれば、使用するヴィンテージ NOS コンポーネンツは言うまでもなく、筐体、ポット、回路パターンに至るまで拘る必要があります。

One Control BJT シリーズは、圧倒的な小型筐体を用い、現在普通に入手出来るコンポーネンツを用いて BJT の設計するオリジナル回路を載せたエフェクターです。普遍的であり、仮に何かあったとしても“どこでも簡単に入手できる”モデルであることが重要だと考えています。

BALTIC BLUE FUZZ の設計にあたり、BJF は複数の増幅ステージとフィルターを組み合わせました。この設計思想は Big Muff に通ずるものですが、安定性と現代の一般的なコンポーネンツに合わせるため、Op-Amp を用いています。最初期の Big Muff.....“トライアングル”や“ラムズヘッド”と聞いて頭の中で鳴る音。それが BALTIC BLUE FUZZ のイメージです。

エフェクトを ON にして音を出した瞬間、誰もが“あの音だ”と感じられる音であること。そして同時に、アンサンブルの中で前に抜ける音であること。それはつまり、“ヴィンテージマフ”の音が欲しいと思った時、気兼ねなくペダルボードやギグバッグに入れて持ち運び、オーバードライブやディストーションペダルのように安心して踏むことが出来るペダルとなるのです。

BALTIC BLUE FUZZ は、ヴィンテージマフサウンドを作るペダルであると同時に、特に音が前に抜けることも重視しています。そのため、ヴィンテージ BIG MUFF と同等のゲインレンジを持ちながら、少しだけタイトでオリジナルよりも少しだけ低いゲインとなるよう調整しています。また、エレキギターで使用することを前提にチューニングを施し、迫力のあるフィードバックトーンを作ることができるようフィルタリングを行いました。ヴィンテージファズペダルやそのクローンモデルにありがちなピーキーさも無く、ブレインの安定感も高まります。

さらに BJT は BALTIC BLUE FUZZ に、ヴィンテージオリジナルモデルとは比べ物にならないほど扱いやすい Tone コントロールを与えました。ノブの全域でギターのトーンを破綻させることなく調整できるように設計し、ノブの動きが音として即座に伝わる、高い応答性を持たせました。伝説となったあるプレイヤーは「今欲しい音」を求めために何台もの同じファズを用意させ、それらを取り替えて使いましたが、BALTIC BLUE FUZZ ならば Tone ノブを動かすだけで欲しい音を見つけられます。

ヴィンテージファズペダルには、ある種の魔力があります。伝説と呼ばれる本物のヴィンテージファズは、たしかに素晴らしいものです。また、そのトーンを再現するために研究を重ね、細部まで拘り抜いて組み上げられたハイエンドなクローンモデルにも、やはり鬼気迫るような迫力を感じます。

BALTIC BLUE FUZZ は、当然ヴィンテージファズペダルではなく、またその再現に全てを賭けたペダルではありません。しかし、一聴してヴィンテージマフのトーンだと感じられる音を好みや機材に合わせて自在にコントロールでき、どこにでも気軽に持ち運ぶことができる、最も身近な“ヴィンテージマフ”ペダルなのです。

## ●各部の名称と使い方

INPUT: ギター/ベース側のケーブルを接続します。

OUTPUT: アンプ側のケーブルを接続します。

VOL: 出力音量を調整します。

SUSTAIN: ファズのゲインを調整します。右回りでゲインが高くなります。

TONE: ファズの音色を高域を中心に調整します。右回りで高域が強く、左回りで高域が弱くなります。

FOOT SWITCH: エフェクトの ON/OFF を切り替えます。OFF 時はトゥルーバイパスとなります。

DC INPUT: センターマイナスのスタンダードな 9VDC アダプター (One Control EPA-2000 推奨) を接続します。

9V BATTERY: 裏面 4 角のスクリューを外し、裏蓋を開けて 006P 型 9V 電池をセットします。

## ●特徴

- BJF による完全新設計のファズペダル
- 一聴して分かるヴィンテージマフトーン
- 即座に好みの音に調整出来る Tone コントロール
- アンサンブルでも抜けの良いサウンド
- アルミ削り出しのハイクオリティなミニサイズケース
- 電池内蔵も可能

## ●Specification

インプットインピーダンス : 40K

アウトプットインピーダンス : 50K

駆動電圧 : 9V

消費電流 : 6mA

S/N 比 : -70dBm

サイズ: 39Wx100Dx31H mm(突起含まず)

47Wx100Dx48H mm(突起含む)

重量: およそ 160 グラム(電池挿入時 200 グラム)

トゥルーバイパススイッチング

※電池は付属しません